

新製品インフォメーション

2018年3月発売予定

瀬戸大橋線の開業に合わせて、塗装が変更されたキハ181系（四国色）を再現

SCALE
1/80
GAUGE
16.5mm



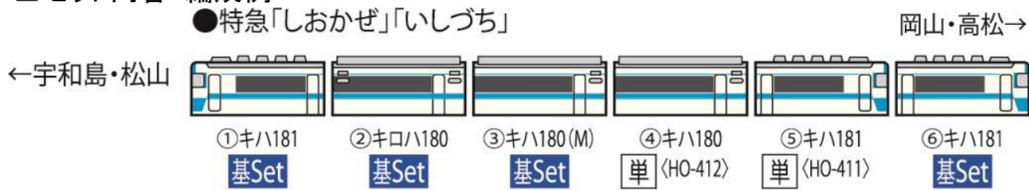
◆実車ガイド

- ・1987年4月の民営化後、JR四国に所属するキハ181系は専用の塗装になり、1993年まで活躍しました
- ・JR四国ではグリーン車利用客の需要に合わせて、キロハ180形が改造により登場しました

◆製品化特徴

- ・JR四国色となった外装を再現
- ・キロハ180形を新規製作
- ・屋根上放熱器(ラジエーター)を再現
- ・キハ181形運転台のパノミックウインドーを再現
- ・前面の手すりを金属で再現
- ・ヘッド・テールライトは、ON・OFFスイッチ付
- ・6両中に1Mを安定走行の目安とする
- ・側面方向幕は選択式で<HO-9034・HO-411>にシール付属
- ・車番は選択式で<HO-9034・HO-411>に転写シート付属

■セット内容・編成例



<別売りオプション>

室内灯: <0795>E(白色)

<HO-9034>	JR キハ181系特急ディーゼルカー(JR四国色)基本セット	(4両)	予価	¥46,000(税抜)
<HO-411>	JRディーゼルカー キハ181形(JR四国色)		予価	¥10,000(税抜)
<HO-412>	JRディーゼルカー キハ180形(JR四国色)(T)		予価	¥8,400(税抜)

国鉄特急型ディーゼルカー、キハ181系を製品化

SCALE
1/80
GAUGE
16.5mm



◆実車ガイド

- ・キハ181系はキハ80系に比べ約40%も出力アップをした、高性能ディーゼル車として登場した特急用車両です
- ・名古屋から長野方面、上野から東北方面、関西・岡山から山陰方面、四国島内各方面へと、全国の非電化区間で活躍しました
- ・キハ181系のシンボルである屋根上放熱器はキハ180・キロ180に装備されました

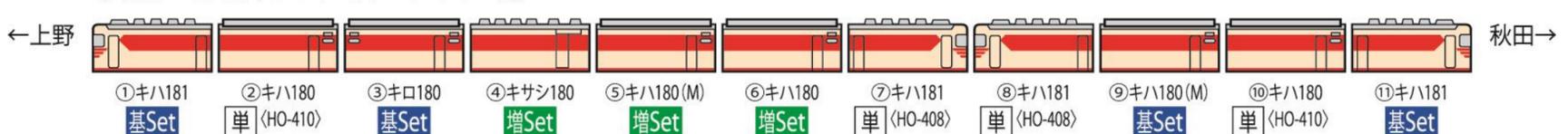
◆製品化特徴

- ・キハ180、キロ180の屋根上放熱器(ラジエーター)を再現
- ・キハ181形運転台のパノミックウインドーを再現
- ・キハ181の前面手すりを金属で再現
- ・ヘッド・テールライトは、ON・OFFスイッチ付
- ・6両中に1Mを安定走行の目安とする
- ・側面方向幕は選択式で<HO-9032・HO-408>にシール付属
- ・車番は選択式で<HO-9032・HO-408>に転写シート付属

<別売りオプション> 室内灯: <0795>E(白色)

■セット内容・編成例

●特急「つばさ」(1973年10月~1975年11月)



※2・10号車のキハ180形は、走行させるレイアウトの条件に合わせて、<HO-409>キハ180形(M)をお選びください。

<HO-9032>	国鉄 キハ181系特急ディーゼルカー基本セット	(4両)	予価	¥45,000(税抜)
<HO-9033>	国鉄 キハ181系特急ディーゼルカー増結セット	(3両)	予価	¥35,600(税抜)
<HO-408>	国鉄ディーゼルカー キハ181形		予価	¥9,800(税抜)
<HO-409>	国鉄ディーゼルカー キハ180形(M)		予価	¥18,200(税抜)
<HO-410>	国鉄ディーゼルカー キハ180形(T)		予価	¥8,200(税抜)

TOMIX